

子どもと本をつなぐみなさんへ

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、全国多くの小学校、中学校、高等学校が休校となっています。日常がぱつぱりと断ち切れ、新しい一歩を踏み出す門出の卒業式の中止・縮小、一年間ともに過ごしてきたクラスとの急な別れ、目標としていた大会や演奏会の中止、外遊びすら自粛を求められるなど、子どもたちの閉塞感、不安感はどれほどでしょう。

こんなときこそ、子どもたちに読書をすすめる、不安を乗り越える力、生きる力を身につけてほしい。ですが、地域によっては休館やサービスの縮小を余儀なくされる図書館もあります。おはなし会や作家とのワークショップなどのイベントも、全国各地でつぎつぎと中止・延期となっています。みなさんの負担も大きいのではないのでしょうか。

それでも、いつもどおり、子どもたちと本をつないでください。そして、いつも以上に、ひとり時間をもてあましている子ども、不安と不満のなかにいる子どもたちへ働きかけてください。子どもたちへどんな本を手渡したらよいかわからなくて困っている大人がいたら、相談にのってあげてください。本を直接貸し出したり、集まったのおはなし会がむずかしくても、みなさんがいま、子どもたちに読んでほしい本、子どもたちが笑顔になれる本の情報を届けてください。

ふだん、おはなし会やブックトークの対象としていない年齢の子どもたちへの働きかけの参考として、読書推進運動協議会では、この5年分の「若い人に贈る読書のすすめ」リーフレットをホームページに公開しています。また、全国学校図書館協議会のホームページでは、これまでの「青少年読書感想文全国コンクール」課題図書や「よい絵本」「えほん50」などのブックリストを見ることができます。休館中やサービス縮小中の図書館での取組や、各地域での取組は、日本図書館協会のホームページや「うちどく.com」に順次掲載される予定です。

4月23日からはじまる「こどもの読書週間」の標語は「出会えたね。とびっきりの1冊に。」です。この長い春休みで出会った「とびっきりの1冊」を子どもたちが交換しあう、そんな週間になってほしいと、私たちは願っています。

2020年3月17日

公益社団法人 読書推進運動協議会

【参考サイト】

読書推進運動協議会 (<http://www.dokusyo.or.jp/>)

= 過去5年分の「若い人に贈る読書のすすめ」リーフレット

全国学校図書館協議会 (<https://www.j-sla.or.jp/>)

= 「青少年読書感想文全国コンクール」など各種課題図書と「よい絵本」「えほん50」ほかブックリスト

日本図書館協会 (<https://www.jla.or.jp/>) = 全国の図書館から寄せられた取組情報

うちどく.com (<http://uchidoku.com/>) = 全国各地域の取組情報